

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MAEC TECHNICAL NEWS

No. M380-53-0302

3850グループ エミュレータMCU使用上の注意

3850グループ用エミュレータMCUには以下の2種類があります。

- ・ M38507ARLSS (A仕様)
- ・ M38517RSS (標準品、H仕様)

どちらを使用されるかによって、エミュレーションポッド(M38000TL2-FPD)の使用方法が異なりますのでご注意ください。

(1) エミュレーションポッド(M38000TL2-FPD)設定方法

< M38507ARLSS の場合 >

エミュレーションポッドのMCUタイプスイッチ(SW1)をRLSS/RLFS側に設定してください。
エミュレーションポッドから出力されているVcc(SENSE)ケーブルをターゲットのVccに接続してください。

< M38517RSS の場合 >

エミュレーションポッドのMCUタイプスイッチ(SW1)をRSS/RFS側に設定してください。
エミュレーションポッドから出力されているVcc(SENSE)ケーブルは開放にしてください。

(2) M38507ARLSSとM38517RSSの違い

M38507ARLSSは上面端子(エミュレータ本体とのインタフェース部分)の電源端子と下面端子(ターゲットシステム部分)の電源端子Vccとは分離されています。したがって、ポッド側面のスイッチをRLSS/RLFS側にしてエミュレータ本体より上面電源端子に電源を供給する必要があります。

M38517RSSでは上面端子の電源端子には下面端子のVccより電源が供給されるパッケージ構造になっています。ポッドの電源とターゲットシステムの電源がショートしないようにするためポッドのスイッチをRSS/RFS側にしてください。

(3) 今後の対応

ツールサポートのホームページ(<http://www.tool-spt.maec.co.jp/index.htm>)にFAQとして掲載する予定です。

以上